

認知症の進行に合わせた「家族の心がまえ」や「ケアのポイント」

この表は、アルツハイマー型認知症の進行と主な症状をもとに作成しています。認知症の原因となる疾患やお身体状況などにより経過は異なりますが、今後を見通す参考にしてください。家族や周囲の方が、認知症を理解し、進行に合わせて対応していくことが大切です。

	健康	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	見守りが必要	手助け・介護が必要	常に介護が必要
認知症の進行 ご本人の様子	—	● もの忘れが気になる ● お金の管理や買い物、書類の作成などはおひとりできる 	● もの忘れにより生活しづらさがある ● 日付や時間がわからなくなる ● 買い物やお金の管理にミスが見られる ● 日常生活はなんとか行っている 	● 買い物やお金の管理ができない ● 服薬管理ができない ● 電話の応対や訪問者の対応が困難 ● 道に迷うことがある 	以下のことに手助け・介護が必要になる ● 着替え ● 入浴 ● 食事 ● 排泄 ● 整容（洗面・歯みがき・化粧） 	● 車椅子・ベッドでの生活が中心になる ● 食事をとることが困難になる ● 言葉による意思表示・理解が困難になる 

家族の気持ち (例)	● 否定、年齢のせい、言えばできるはず	● 混乱 ● 認知症状に振り回されてしまう。自分だけがなぜ？ 拒絶 ● 介護の疲れ	● 割り切り ● 受容 ● どう看取るのか		
家族の 心がまえ	学び、理解しましょう。 	仲間をつくって 情報を集めましょう。 	頑張りすぎないで。 	まずは自分の健康を。 	 終末期のケアについて確認しましょう。

ケアのポイント	気づき～相談	介護保険の申請等	日常的な支援、行動心理症状や身体合併症への対応	重度・終末期のケア
	● いきいき支援センターやかかりつけ医に相談	● 介護保険を申請 ● 薬による治療 ● 役割や社会参加の機会をもつ	● 介護保険サービスの利用 ● 地域で見守り、支えあい ● 行動心理症状などは、認知症専門医療機関へ	● 介護保険サービスの利用 ● 在宅での診療、看護 ● 穏やかに苦痛なく過ごす

本人・家族を支援する主な制度やサービス等	相談窓口	いきいき支援センター 【認知症初期集中支援チーム】 高齢者いきいき相談室	ケアマネジャー	ここでの初期とは、「支援のはじまり」という意味もあり、認知症が進行されている方でもサポートしています。	
	家族支援	認知症の人と家族の会・家族支援事業・認知症カフェ			
	介護福祉	ホームヘルプ などの訪問サービス デイサービス などの通所サービス ショートステイ などの短期宿泊サービス 介護老人保健施設		「通い」を中心に、「訪問やお泊り」を組み合わせ提供する「小規模多機能型居宅介護」もあります。	
	医療	かかりつけ医 認知症サポート医 認知症疾患医療センター などの専門医療機関 訪問看護サービス 歯科医師・歯科衛生士 薬剤師		【訪問診療】	【訪問歯科診療】
	生活支援	地域での見守りや支えあい活動、民生委員、認知症サポーター 生活支援サービス、社会福祉協議会、日常生活自立支援事業、成年後見制度、はいかい高齢者おかえり支援事業			
	予防	介護予防の場、趣味や特技を活かせる場 地域での交流の場			
	住まい	自宅 福祉用具・住宅改修 サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームなど	グループホーム		特別養護老人ホーム
		※主な制度やサービス等の内容については裏面をご覧ください。			

認知症の人や家族を支援する主な制度やサービス

詳しい制度やサービスの内容等については、**いきいき支援センター**にご相談ください。

安心して
暮らせるまち
“天白”

介護・福祉

相談窓口

- ☐ いきいき支援センター（介護や福祉のなんでも相談窓口）
- ☐ 高齢者いきいき相談室（ ）
- ☐ ケアマネジャー（居宅介護支援事業所）
※介護保険の申請等についてもご相談ください。
- ☐ 名古屋市認知症相談支援センター

いきいき支援センターは、「認知症の総合相談窓口」として「家族支援事業」等も行っています。医療や介護の職員が「認知症初期集中支援チーム」として初期の支援を行っています。

電話相談窓口

- ☐ 名古屋市認知症コールセンター ☎（052）919-6633
- ☐ 愛知県認知症相談窓口 ☎（0562）31-1911
- ☐ 若年性認知症コールセンター ☎（0800）100-2707

生活支援

家族支援

- ☐ 家族教室・家族サロン
- ☐ なごや認知症カフェ
- ☐ 認知症の人と家族の会 など

認知症の人と家族の会愛知県支部では交流会や電話相談、家族支援プログラム等を実施しています。

生活支援サービスや地域での見守りや支えあい活動など

- ☐ 生活援助軽サービス事業
- ☐ 配食サービス事業
- ☐ 福祉電話の貸与
- ☐ 日常生活用具の給付 など

お住まいの地域によって、地域住民やNPO・ボランティア、認知症サポーター、新聞店などによる見守り、ごみ出しや買い物などの支えあい活動があります。

いきいき支援センターでは「見守り支援事業（いきいきコール）」や「はいかい高齢者おかえり支援事業」の相談も行っています。

お金の管理、権利や財産をまもる

- ☐ 成年後見制度
- ☐ 日常生活自立支援事業（金銭管理・財産保全など）
名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター
東部事務所 ☎803-6100 など

主な介護保険サービス

- ☐ ホームヘルプ、訪問看護
- ☐ デイサービス、デイケア
- ☐ ショートステイ など



「認知症対応型デイサービス」や、「夜間対応型訪問介護」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「小規模多機能型居宅介護」などの介護保険サービスもあります。

社会保障制度

- ☐ 精神障害者保健福祉手帳
- ☐ 自立支援医療
- ☐ 福祉給付金制度 など



住まい

住まいや暮らしの環境を整える

- ☐ 住宅改修
- ☐ 福祉用具のレンタルや購入 など

自宅での生活が心配になった場合など

- ☐ 特別養護老人ホーム（特養）
- ☐ 老人保健施設（老健）
- ☐ グループホーム
- ☐ 有料老人ホーム
- ☐ サービス付き高齢者向け住宅 など



医療

かかりつけ医

- ☐ 認知症について心配ごとがあれば、まずは「かかりつけ医」に相談しましょう。必要に応じて下記の「認知症疾患医療センター」などの専門医療機関を紹介してもらえます。
- 『名古屋市内にある認知症疾患医療センター』
- 名鉄病院（西区栄生2-26-11） ☎551-2802
- まつかけシニアホスピタル（中川区打出2-347） ☎795-3560
- 守山荘病院（守山区町北11-50） ☎352-4165

認知症疾患医療センターは、認知症に関する鑑別診断や治療、行動心理症状や身体合併症の急性期対応、専門医療相談などを行っています。

かかりつけ医がない場合は、いきいき支援センターに相談してみましょう。「医師による専門相談」や「もの忘れ相談医」、「認知症疾患医療センター」などの医療機関をご案内しています。

通院がむずかしい場合

- ☐ 訪問診療、訪問歯科診療
- ☐ 訪問看護、訪問リハビリ など



口腔ケアについては歯科医師や歯科衛生士、薬の一包化や服薬に関する訪問指導などは薬剤師に相談ができます。かかりつけ歯科医やかかりつけ薬局を持ちましょう。

予防

介護予防教室・地域での交流の場

- ☐ 高齢者はつつ長寿推進事業
- ☐ なごや認知症カフェ など



天白福祉会館・天白生涯学習センターや各コミュニティセンターなどでの教室や同好会もあります。区内の情報を掲載した「天白お楽しみマップ」があります。

お住まいの地域によって、ふれあい給食会やふれあい・いきいきサロン、なごやかクラブ天白（老人クラブ）などの活動があります。

認知症について学ぶ場

- ☐ 認知症サポーター養成講座
- ☐ 認知症講演会 など

＜いきいき支援センター・区役所・保健所・社会福祉協議会の連絡先＞

天白区東部いきいき支援センター	(原1-301)	☎809-5555	担当学区	相生、植田、植田北、植田東、植田南、しまだ、高坂、原、平針、平針北、平針南
天白区東部いきいき支援センター分室	(原5-1303)	☎808-5400		
天白区西部いきいき支援センター	(大坪2-801)	☎839-3663		
天白区役所【介護保険係】☎807-3897【福祉係】☎807-3887				
天白保健所 保健予防課 保健看護担当 ☎807-3913 / 天白区社会福祉協議会 ☎809-5550				